

公益社団法人 岐阜県労働基準協会連合会
会長 山口 嘉彦 殿

死亡労働災害撲滅へ向けた緊急要請

岐阜県内の労働災害による死者数は、長期的には減少傾向にあり、一昨年は、過去最少となりましたが、本年は、5月31日現在で死者数が既に一昨年の年間死者数と同数の10人となり、前年同期の5人と比較しても2倍と大幅に増加し、この状況が続けば、年間死者数が20人を超える、10年前の水準に逆戻りすることが危惧され、大変憂慮すべき状況にあります。

本年の死亡災害の発生状況を業種別で見ると製造業で6人となり、昨年の2人と比較して大幅に増加しています。事故の型別では、「墜落、転落」と「はざまれ、巻き込まれ」によりそれぞれ3人、被災者の年齢別では、60歳以上の方が5人と半数を占め、被災者の経験期間では、「1年未満」と「10年以上」の方がそれぞれ3人となっています。

労働災害は、本来あってはならないものであり、特に死亡災害の防止には、不断の取組が求められます。

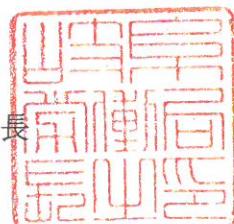
このような状況から県内の事業場における死亡災害を撲滅するため、貴団体傘下の会員事業場等に対して、労使一体となり、以下の取組を徹底し、労働災害防止に努めていただきますよう要請いたします。

〈取組事項〉

- 1 経営トップが職場パトロールを実施すること。
- 2 「墜落、転落」、「はざまれ、巻き込まれ」防止措置など基本的な安全対策を確実に実施すること。
- 3 機械設備の修理、点検等非定常作業を含めた安全作業マニュアルを確認し、マニュアルに沿った作業の実施を徹底すること。
- 4 労働者が安全に通行できる通路を設定し、整理・整頓・清掃を通じ、その維持を図ること。
- 5 雇入れ時、作業転換時の労働者に対する安全教育を確実に実施すること。

令和3年6月3日

岐阜労働局長

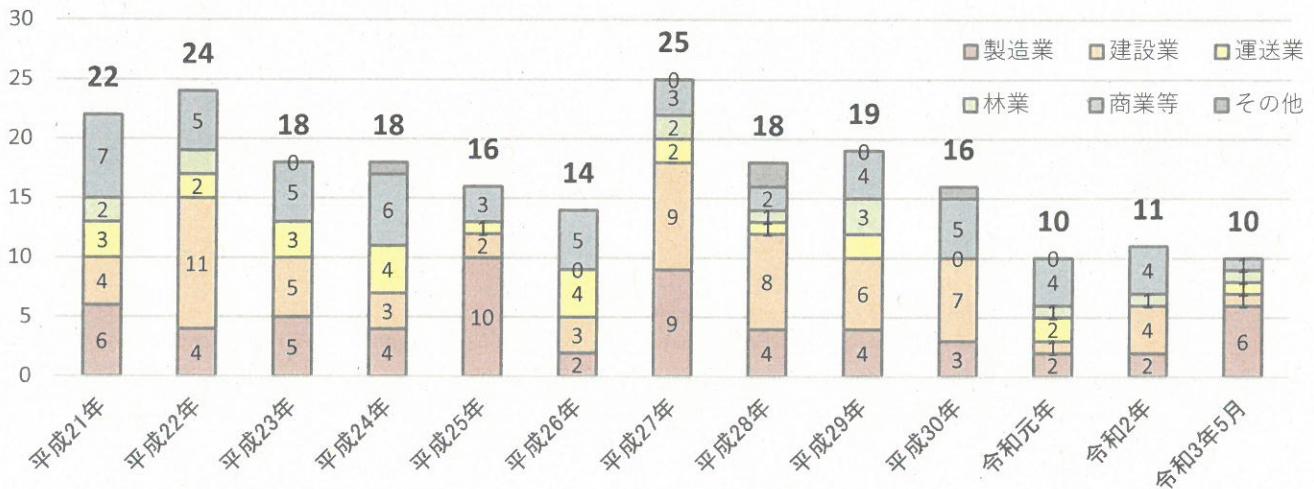


令和3年の岐阜県内における死亡労働災害の発生状況 (5月末日現在)

別添1

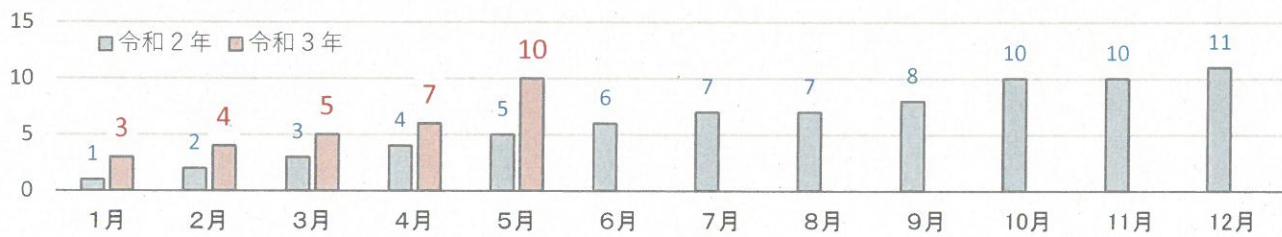
(単位:人)

1 死亡労働災害の推移 (平成22年~令和3年5月 業種別)

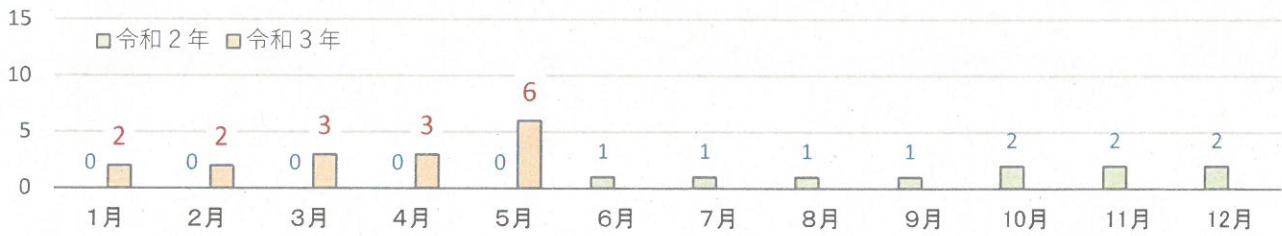


2 月ごとの累計 (令和2年と令和3年5月)

① 全産業

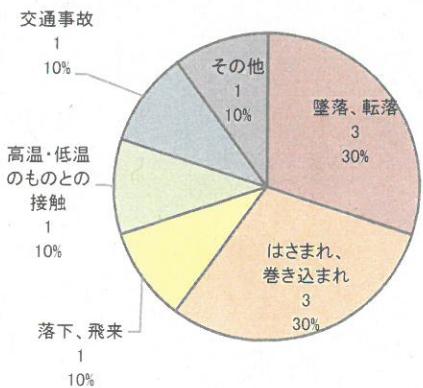


② 製造業

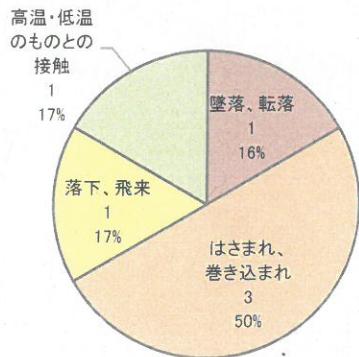


3 事故の型別

① 全産業



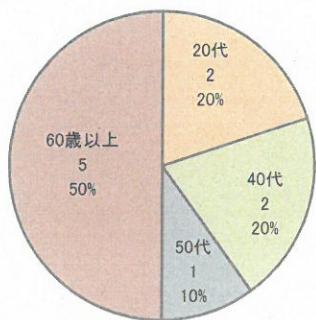
② 製造業



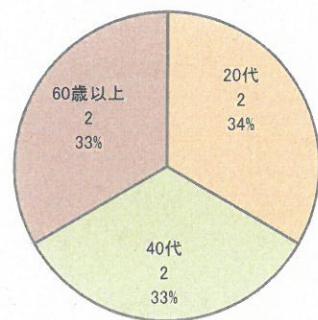
※ このグラフは、県内の労働基準監督署へ報告があった死亡労働災害を集計、分析したものです。

4 被災労働者の年齢別

① 全産業

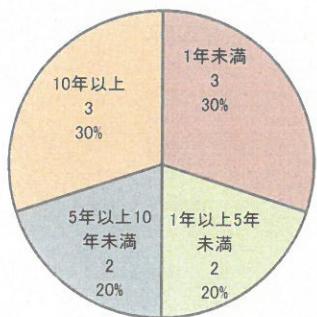


② 製造業

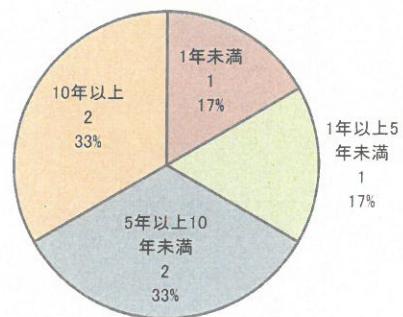


5 被災労働者の経験期間別

① 全産業



② 製造業



※ このグラフは、県内の労働基準監督署へ報告があった死亡労働災害を集計、分析したものです。

平成3年における死亡災害発生状況(速報)

(別添2)

事故の型：墜落、転落 3人 飛来、落下 1人 はさまれ、巻き込まれ 3人
高温・低温の物との接触 1人 交通事故(道路) 1人 その他1人

番号	災害発生月	業種	性別	職種	年齢層	災害発生の概要 (概要の内容は、同種災害防止の見地等から編集を加えています。)		事故の型	起因物
1	1月	その他の事業の土木	男性	重機タオペレー	70代	アルミ製の道板を使用して小型のドラグショベルをトラックの荷台へと移送していたところ、左クローラー側の道板が荷台から外れ、ドラグショベルが横転した。横転したはずみで被災者は車外へと放り出され、運転席(キャノピー型)の支柱の下敷きとなった。	墜落、転落	掘削用機械	
2	1月	製材業	男性	ボイラー員監視	60代	ボイラーに付属する給水タンクの水量を確認するためにはしごを登っていたところ、足を滑らせてタンクの手前にあった融雪用の湯が流れる水路(深さ90cm)に墜落した。墜落時の衝撃によって複数箇所を骨折したほか、全身に重度の熱傷を負った。	高温・低温の接觸	建築物、構築	
3	1月	属自動品車製造同業付	男性	玉掛け作業者	20代	天井クレーンを用いて金型を2段積みする作業中、金型に背を向け屈んでいた被災者に上段の金型が落下した。落下した金型にはワイヤロープを取り付ける箇所が計4箇所設けられていたが、災害発生直前にはそのうち2箇所(被災者から見て手前側)からワイヤロープが取り外された状態であった。	飛来、落下	クレーン	
4	2月	陸上貨物取扱業	男性	運転手	50代	国道上をトレーラーで走行中、本線と側道との間に設けられた分離帯に衝突し、その3日後に外傷性大動脈解離により死亡した。	交通事故(道)	トラック	
5	3月	パン造・菓子製	男性	食料品業員製造従	40代	包装機の原料投入用パケットに原料を入れ、パケットの上昇ボタンを押し、その後、パケットが上昇している途中にパケットの蓋を開け、パケットの中を覗き込んだところ、上昇途中にある梁とパケットの間に首から胸を挟まれた。	はさまれ、巻き込まれ	食品加工用機械	
6	4月	社会福祉施設	男性	運転手	70代	被災者が送迎していたデイサービスの利用者の中から新型コロナウイルス陽性者が出ていたため、濃厚接触者とされた被災者もPCR検査を受けたところ、陽性と判定された。よって、入院して治療していたが、その後死亡したもの。	その他	その他	
7	4月	その他の林業	男性	作業者・技術	70代	被災者と事業主は事故発生場所における立木の枝払い作業に従事していた。各々50mほど離れた場所にてヒノキの枝打ちを行っていたが、休憩時間の10時に被災者が休憩小屋に来なかつたため、事業主が被災者の枝打ち作業していた立木の場所に行くと、立木から転落した被災者が倒れていたもの。	墜落、転落	流木等	
8	5月	非鉄金属製造業	男性	作業者・技	40代	被災者がスレート板で葺かれた工場の屋根を補修しようとしたところ、スレートを踏み抜いて4メートル墜落した。	墜落、転落	屋根	
9	5月	金属製品製造業	男性	作業者・技	70代	研磨機を使って鉄パイプ溶接部分の研磨を行っていたところ、身に着けていた作業用エプロンが研磨機に巻き込まれたもの。	巻き込まれ	金属加工用機械	
10	5月	金属製品製造業	男性	作業者・技	20代	曲がったアルミ建材を「ストレッチャー」という機械で真っすぐにする作業中、同ストレッチャーに挟まれた。	巻き込まれ	金属加工用機械	